

～ 自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること ～

生徒会活動 - 専門委員会 -

本校の生徒会では、毎月、定例の専門委員会が開催されており、2月は24日に実施されました。専門委員会は、学級委員会、学習委員会、風紀委員会、給食委員会、保体委員会、美化委員会、文化委員会で行われます。専門委員会では、今月の取組の反省と来月の取組について、話し合いがなされます。取組については、生徒会執行委員会の三役(会長・副会長・書記)や専門委員長が顧問の先生方の助言を得ながら、生徒総会での決議をもとに提案文書を作成します。提案文書の内容は、〇月の目標、〇月のゴール・評価基準、ゴールに向けての取り組み・重点活動、取り組み・重点活動の説明、その他で構成されています。



八女市立西中学校生徒会会則の第3条には「この会は会員の自主精神に基づく自治活動と親和協力によって、より良い校風を築き、心身ともに健康な公民としての生活態度を会得することを目的とする。」とあります。生徒自らによる生徒会活動が活発であればあるほど、学校全体でも生徒一人一人でも授業や行事等に精一杯励み、日々の学校生活が豊かなものとなり、誰もが過ごしやすい学校になります。そして、西中学校も生徒一人一人も輝き、大きく前進し、成長していきます。これからも、西中生徒会の活躍に期待しています。

～ 各委員会の3月の目標 ～

学級委員会	「一年間を振り返り、反省しよう。」
学習専門委員会	「授業中の発表や教え合い活動を活発にしよう。」
風紀専門委員会	「マナーを意識して行動しよう。」
給食専門委員会	「春の味覚を知ろう。」
保体専門委員会	「手洗い・うがいを毎日行おう。」
美化専門委員会	「教室内の整理・整頓をしよう。」
文化専門委員会	「1・2年生については、POP作り、おすすめの本について紹介しよう。 3年生は、本を完全返却しよう。」

冬季オリンピック・パラリンピック

北京オリンピック冬季競技大会は、2月4日～20日の日程で開催されました。そして、3月4日からは、北京パラリンピック冬季競技大会が開催されます。

アスリートのみなさんがそれぞれの競技で自分のベストを尽くそうとする姿は、結果の如何を問わず、多くの人々に感動を与えました。

それぞれの選手が自分の夢に向かって、失敗を恐れずにチャレンジする姿はもちろんですが、国やチームは違っても、互いをたたえ合う選手の姿がたくさん見られました。夢を追いかけ、努力してきた選手どうしだからこそ、自己のベストを尽くそうとしている選手ど

うしだからこそ、そして、そのことを推しはかることができる選手どうしだからこそ、国やチームという枠を越えて、互いを心から認め合うことができるのだと思います。

だからこそ、このような選手の姿は当事者である選手だけでなく、周囲の人々の心を動かし、感動や力を与えてくれるのだと思います。



(文責 木村彰男)